

いばらきシルバー交通安全情報 ネットワーク協議会回覧板(11月号)



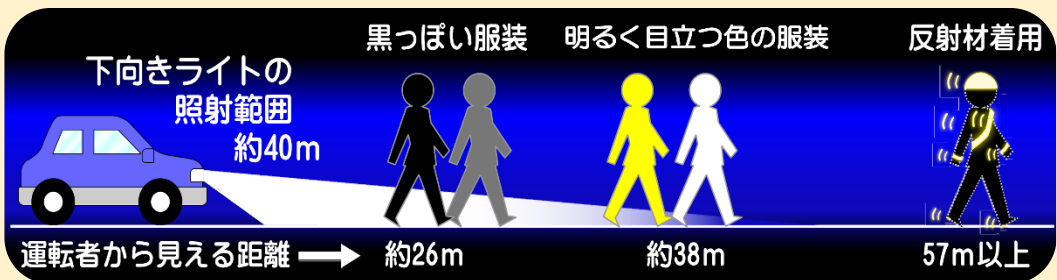
夕暮れ時は、「魔の時間」とも呼ばれ1日の中でも歩行者が死亡する交通事故が多発する危険な時間帯です。歩行者ができる交通事故防止対策を紹介します。

1 明るく目立つ色の服装や反射材を着用

夕暮れ時に交通事故に巻き込まれないためには、歩行者自身がドライバーから見えやすくする工夫が大切です。

黒っぽい服装は、ドライバーから見えにくいいため、**白色や黄色などの明るく目立つ色の服装**を心掛けましょう。

反射材は、ドライバーがより遠い距離から歩行者等を発見することができるので、**積極的に活用**しましょう。



2 道路横断に関する主な交通ルール

「横断歩道の利用」

横断歩道が近くにあるときは、**横断歩道**を利用しましょう。

また、**横断する際は手を上げる**などして、ドライバーに横断する意思表示をしましょう。



「車両の直前直後横断の禁止」

走行車両の直前直後に横断することや、渋滞で停止している車の間から道路を横断することは、**死角**に入り大変危険ですので絶対にやめましょう。



道路を横断する際は、左からの車に注意してください！



車のヘッドライトの照射距離は、左側に比べ右側は短いため、右からの横断歩行者の発見が遅れる傾向があります。

道路を横断する場合は、車が近づいてきていないか必ず左右を確認し余裕をもって横断し、横断中も車が近づいて来ないかどうか周りに気を付けましょう。





高齢者交通死亡事故 多発警報発令

10月25日から10月30日までに、6件の交通死亡事故が発生し、6人の高齢者が亡くなっています。

歩行者の皆様

夜間は、歩行者から車のライトが見えても、車の運転者から歩行者がよく見えないことがあります。

夜間外出するときは、運転者から見えやすいように、**明るく目立つ色の服装や反射材**を着用しましょう。



▲ 白色や黄色



▲ 反射材

横断中によく見える
体の側面や、大きく動く
手足に付けると効果的!

自転車利用の皆様

自転車は**車道の左側**を通行しましょう。
※70歳以上の方は、歩道通行が可能ですが、**歩行者の通行を妨げない**ようにしましょう。



自転車の交通事故で亡くなった方の多くは、**頭部を損傷**しています。
必ず、**ヘルメットをかぶり**ましょう。



自動車を運転する皆様

11月のライト点灯目安時間は
『**16:00**』です。

早めにライトを点灯することで、歩行者等の存在に気づきやすくなります。



先行車や対向車がないときは、**ハイビーム**を活用して、歩行者などを少しでも早く発見できるようにしましょう。

